

第 1 回 白井市在宅医療・介護連携、認知症対策推進協議会

平成 29 年 6 月 1 日(木) 開催

地域包括ケアシステムの構築に向けて、主に在宅医療・介護連携と認知症対策について検討を行う「白井市在宅医療・介護連携、認知症対策推進協議会」の委嘱状交付式と第 1 回協議会が 6 月 1 日(木)に開催されました。

年間 4 回の開催を通じて、在宅医療・介護連携や認知症対策の現状把握、課題の抽出を行い、今後のあり方や取り組み方針について検討していきます。会議資料および議事録については、市ホームページでご覧いただけます。



在宅医療・介護連携推進事業や認知症対策を具体的に取組んでいくために・・・

3つのワーキンググループ(以下、WG)を設置することが決まりました。

認知症対策WG

救急時情報連携WG

多職種連携
研修企画WG

WGには市内の医療・介護関係者の方、どなたでも参加できます。ご協力お願いいたします。

< 協議会委員紹介 >

	委員氏名	所属
1	森谷 哲郎	もりやクリニック 院長
2	布施 秀樹	白井聖仁会病院 名誉院長
3	近藤 修一	すまいる歯科 院長
4	鈴木 雅之	レモン薬局 薬局長
5	福岡 幸子	白井市民生委員・児童委員連絡協議会
6	平野佐代子	さつきの里訪問看護ステーション管理者
7	根本 朋穂	北総白井病院訪問リハビリテーション
8	石田 美穂	ケアサービス優楽里 管理者
9	福田 深雪	桜台デイサービスセンター主任ケアマネ
10	澤口 義昭	印西警察署 生活安全課長
11	中澤 厚元	白井消防署 署長
12	黒澤 実	白井市健康課長

●「在宅医療の提供体制」

- ①退院支援 ②日常の療養支援
③急変時の対応 ④看取り

それぞれの場面で、多職種連携を図り、支援体制を整備していくことが求められています。

今年度は、救急時情報連携WGにて、③急変時の対応に焦点をあて、**在宅療養者の病状の急変時における情報連携シート**の運用に向けて検討していきます。

●「認知症対策」

認知症初期集中支援チームの設置に向けて、協議会で検討をすすめていきます。

